

ヨシダ運送株式会社

吉田順一 × 鈴木尚広



代表取締役 吉田順一

5歳のときに父親がヨシダ運送(株)を設立。学生時代はアルバイトで仕事を手伝うこともあった。大学卒業後は損害保険会社で勤め、3年後に独立して保険代理店業を始めた。2008年に代理店業と並行して家業にも従事。2013年に代表取締役に就任。

鈴木 ヨシダ運送さんは、東日本を中心に、全国に向けた貨物輸送を手がけているそうですね。課題はドライバーの高齢化でしょうか。
吉田 はい。業界の課題であるドライバーの高齢化を弊社も抱えています。そこで、求職者にアピールするため、ホームページを開設しました。若手でもベテランでも、できるだけ多く採用したいです。また、ベテランドライバーを生かすため、弊社は定年を65歳へ引き上げ、退職後に再雇用できるように就業規則を変更しました。

鈴木 50歳を過ぎた採用でも、定年後の再雇用まで含めれば20年近く働き続けられるのは、ありがたいですね。
吉田 私は「従業員の後ろにいる家族のことを考えながら仕事をしろ」と、父に言われてきました。その教えが生きています。
鈴木 安全確保を徹底しているのも、「ご家族の生活を守る」につながりますね。
吉田 はい。具体的には、安全会議を開催したり個別面談で安全運転を周知したりしています。当然、日頃の車両点検も確実に行っていきますよ。私は経営者として、一人ひとりとコミュニケーションを取り、小まめに安全への注意を促しています。みんなプロ意識が高く、交通・労災事故が本場に少ないので、助かっていますね。

鈴木 プロ野球の世界でも、声に出して意思疎通を図ることは大切です。これは、どの業界でも同じですよな。
吉田 そう思います。A-1が発達し、いずれトラックの自動運転が実現するかもしれません。でも仕事とは人間がするものであり、コミュニケーションが取れる相手に頼むものではないでしょうか。私は人とのふれあいを大切にしたい。ですから、お客様から「ありがとう」の言葉をかけていただけただけの瞬間に大きなやりがいを感じます。
鈴木 ふれあいを大事にする吉田社長らしいお言葉だ！ 今後の目標は何かでしょうか。
吉田 損害保険、生命保険の営業や倉庫業の資格を使って、物流に加えたい付加価値をご提供し、お客様の業務をサポートしたいですね。また、サッカーJ2の栃木S.C.に協賛しているので、地域に貢献し愛される企業であり続けたいです！

人と人のふれあいを大切に 安全輸送のトラック運送業



〒321-0912
栃木県宇都宮市石井町2557-5
[事業内容]
一般貨物自動車運送事業 / 自動車運送取扱事業
[TEL] 028-661-0928
[ホームページ]
<http://www.yoshida-transport.co.jp>



野球解説者 鈴木尚広

1996年にドラフト4位で読売ジャイアンツに入団。俊足を活かした「代走のスペシャリスト」と評され、常勝軍団の中で20年間、1軍選手として現役生活を送る。引退後は大学へ通い、メンタルトレーニングなどに関する資格取得を目指しつつ、解説者として活躍中。